

全日本自動車整備技能競技大会が無事終了

見事7位入賞を果たす！

第19回全日本自動車整備技能競技大会が、10月26日（土）東京ビッグサイトにて、全整備振興会の代表53チームが参加して開催されました。

この大会は2年に1度行われるきわめて質の高い技能コンクールで、当大分県では、全国トップレベルの技術に触れ、研鑽を図るためにもこれに参加することを基本としています。

大会の競技内容は、12ヶ月定期点検と故障箇所を設定した実車競技、仮想ユーザーを相手に問診、対応、結果説明を行う整備技術アドバイザー競技と単体部品の測定及び測定結果に基づく診断を行う基礎作業競技の総得点で順位を競い合い、各県代表による白熱した戦いを繰り広げました。

当県代表は、間藤誠孝選手と吉田光昭選手が実車競技、整備技術アドバイザー競技、基礎作業競技の全てに出場しました。

大会までの約2ヶ月間、教育センターにおいて1日6時間以上の訓練を行いました。

両名共、初の全国規模の大会にも関わらず落ち着いて競技を行うことが出来、持てる力のすべてを発揮した結果、見事7位入賞を果たしました。

大会当日は、台風の影響で当県の応援団が駆けつけることができない状況の中、当県代表選手の2名は他県に負けない程の活躍でした。

今回の選手を輩出していただいた事業場の代表者をはじめとする、関係各位の皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、今後の大会に向けてのお力添えをよろしくお願いいたします。



間藤 誠孝 (まとう のぶたか) 選手

東大分支部
西日本自動車整備（有）に勤務
昭和50年9月26日生まれ 38歳
3級自動車ガソリン・エンジン整備士



吉田 光昭 (よしだ みつあき) 選手

竹田支部
豊肥自動車（有）に勤務
昭和52年7月6日生まれ 36歳
2級ガソリン自動車整備士

第19回全日本自動車整備技能競技大会成績

順位	振興会名	得点
優勝	茨城	897
準優勝	山形	871
第3位	栃木	836
第4位	高知	815
第5位	愛知	813
第6位	岩手	807
第7位	大分	801
第8位	帯広	800

平均点	685.8
-----	-------



仮想ユーザーを相手に受付業務を行う吉田選手。
奥では間藤選手が基礎作業競技に挑みます。



12ヶ月定期点検を協力して行います。



競技中は審査員の厳しいチェックにプレッシャーも大きい！



整備にはファイネスの使用も欠かせません！